

2021年7月1日

皆 様 へ

公益社団法人 全国人権教育研究協議会
代表理事 野口 誠也

第72回全国人権・同和教育研究大会
新潟県実行委員会
実行委員長 早川 義裕

第72回全国人権・同和教育研究大会に関するお知らせ

第72回全国人権・同和教育研究大会（新潟大会）は全体会・分科会・特別分科会は開催せず、大会資料（報告・資料集）をもって大会の開催とします。

標記研究大会については、昨年度開催を予定し準備を進めていましたが、一昨年末から続く新型コロナウイルス感染症の世界的流行という状況の中、本年度へ延期し、今般の状況下において開催可能な研究大会のあり方を模索しながら、開催に向けて準備を進めてまいりました。

コロナ禍での開催に当たっては、従来の開会全体会を見直し、参加者を限定した開会行事を設置するとともに、各分科会・分散会での参加者数が会場収容数を上回らないための方策や万全の感染症対策のあり方など、考慮しなければならない事項が多くありました。

現在、新型コロナウイルスの感染状況はワクチン接種の拡がりなどもありますが、感染力が強いとされる変異型ウイルスの度重なる発生など、収束に向けての見通しが立たない状況が続いています。

新潟県内においては、主要な祭りやスポーツ・音楽イベント等の中止が相次いでいます。また、県内での教職員等の出張制限や、分科会場である学校体育館などの校内使用が制限されている状況もあります。人流が見込まれる全国レベルの大会の開催は困難な状況であると判断せざるを得ません。

一方、初開催となる新潟県では、第72回全国人権・同和教育研究大会を、地元テーマである「かかわる同和教育」のさまざまな教育実践について発信し、全国から参集するなかまの皆さんとともに検証する場としていきたいという強い思いがあります。

このことから、全国から本研究大会で発表を予定されていた同和教育・人権教育の実践報告に加え、新潟県からの実践報告や地元特別報告等を掲載した大会報告・資料集を作成することとし、それをもって第72回全国人権・同和教育研究大会の開催とします。

なお、大会報告・資料集についての内容や頒布申込方法については、後日、お知らせします。

以 上